

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2022年43週（10月4週 10/24～10/30）

愛知県感染症情報センター（愛知県衛生研究所内）

<https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansentop.html>

E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp

連絡先: 052-910-5619（企画情報部）

今週の内容

◆トピックス

新型コロナウイルス感染症、感染症発生動向調査事業実施要綱の一部改正、梅毒

◆病原体検出情報

◆定点医療機関コメント

新型コロナウイルス感染症、ヒトメタニューモウイルス感染症、A群溶血性レンサ球菌感染症等

◆全数把握感染症発生状況（）内は件数。

結核(24)、腸管出血性大腸菌感染症(3)、新型コロナウイルス感染症(14,075)、レジオネラ症(4)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(3)、急性脳炎(1)、侵襲性インフルエンザ菌感染症(2)、侵襲性肺炎球菌感染症(2)、水痘(入院例に限る。)(1)、梅毒(11)、百日咳(1)

◆定点把握感染症報告数（保健所別、年齢別）

○「グラフ総覧」は <https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

◆新型コロナウイルス感染症について（図1・2）【「嚴重警戒」での感染防止対策】

愛知県内における新型コロナウイルスの新規陽性者数は、減少傾向にあるものの、依然として高い水準となっており、今後、リバウンドにより感染が再拡大する恐れがあります。

さらに、今冬に向け、新型コロナウイルスと季節性インフルエンザの同時流行も懸念される所です。現在、『「嚴重警戒」での感染防止対策』が発出されています。

○ 県民・事業者の皆様へのメッセージ <https://www.pref.aichi.jp/site/covid19-aichi/covid19-aichi.html>

○ ハロウィンなど多数の人が集まる行事や秋の紅葉・行楽シーズンにおける感染防止対策の徹底について

https://www.pref.aichi.jp/uploaded/life/427616_1918777_misc.pdf

愛知県での感染者（10月30日報道発表日分まで）は、前週から14,075名増加し、累計は1,414,381名です。

9月26日に、新型コロナウイルス感染症の全数届出を見直しについて、全国一律で発生届の対象者を65歳以上の方、入院を要する方等4類型に限定する、下記の省令が施行されました。

○ 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律施行規則の一部を改正する省令の施行について（9月22日付け）

<https://www.mhlw.go.jp/content/000993002.pdf>

○ With コロナの新たな段階への移行に向けた全数届出の見直しについて（10月5日最終改正事務連絡）

<https://www.mhlw.go.jp/content/000997634.pdf>

【参考ページ】新型コロナウイルス感染症（COVID-19）診療の手引き（第8.1版、10月5日改訂）

<https://www.mhlw.go.jp/content/000997789.pdf>

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）診療の手引き 別冊 罹患後症状のマネジメント（第2.0版、10月14日改訂）

<https://www.mhlw.go.jp/content/000952747.pdf>

新型コロナウイルス感染症について（厚生労働省） https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

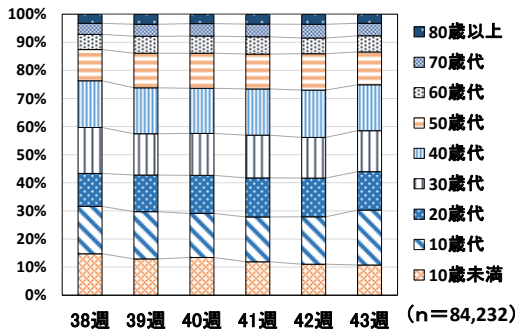


図1 愛知県における新型コロナウイルス感染者の年齢構成割合の推移（週別、38週から43週まで）

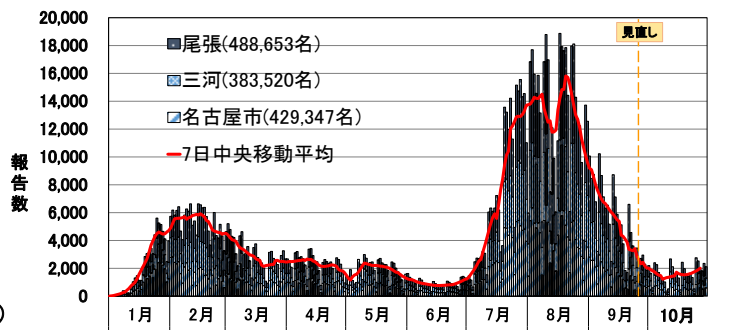


図2 愛知県における新型コロナウイルス感染者報告数（居住（県外等除く）地区別、2022年1月1日から10月30日報道発表分まで）

◆ 感染症発生動向調査事業実施要綱の一部改正について
感染症サーベイランスシステムが更改されることに伴い、感染症発生動向調査事業実施要綱が改正されました（令和4年10月19日付け健発1019第4号）。

◆梅毒について（図3）

愛知県の2022年43週までの累積報告数（診断週集計、11月2日現在）は585件（男394件、女191件）です。2021年43週までの累積報告数は332件（男229件、女103件）でした。

全国の43週までの累積報告数は10,465件です（2021年総報告数は7,978件）。

【参考ページ】梅毒とは（国立感染症研究所）

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ha/syphilis.html>

日本の梅毒症例の動向について（国立感染症研究所）

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/syphilis-m/syphilis-trend.html>

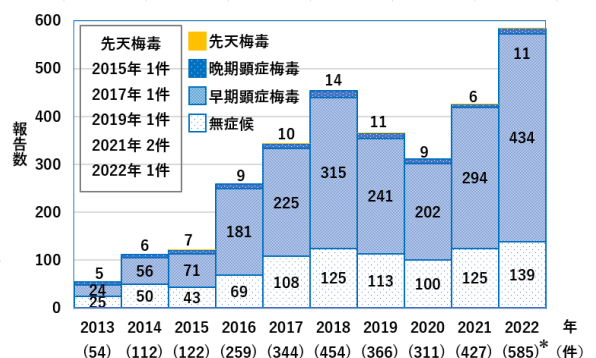


図3 梅毒の年別・病型別報告数

（愛知県、診断週集計、*2022年は11月2日現在）

病原体検出情報 —2022年疾患別ウイルス検出速報— (2022年11月1日現在)

	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	脳炎・脳症	*インフルエンザ		**麻しん・風しん
								2022/2023 シーズン	2021/2022 シーズン	
患者数	38(1)	22(3)	3	3(1)	-	8(4)	9(2)	1	3	7
CV-A2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
CV-A6	-	8(5)	-	-	-	-	-	-	-	-
E-18	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
HRV A	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Flu AH3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
2019-nCoV	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
NV-GII	8(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
SV	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Ad-41	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-
HSV-1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
検査中	7	9	2	1	-	5	4	-	-	1
陰性	9	4(1)	-	2	-	3	5	-	2	5

()内の数は前回の情報からの増加分を示す(再掲)

*インフルエンザは2022/2023シーズン(22年9月~)及び2021/2022シーズンの結果

**麻しん・風しんの数は病原体定点医療機関外からの患者数及びウイルス検出数を含む

略: ウイルス名

Ad: アデノウイルス、CV: コクサッキーウイルス(Cox.)、E: エコーウイルス、FluAH3: A香港型インフルエンザウイルス、

HRV: ヒトライノウイルス、HSV: 単純ヘルペスウイルス、NV: ノロウイルス、SV: サポウイルス、2019-nCoV: 新型コロナウイルス

定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

- ヒトメタニューモウイルス 3名
(2歳、4歳、8歳)
キャンピロバクター腸炎 (8歳)
COVID-19 1人(5歳)
【一宮市 あさのこどもクリニック】
- COVID-19 10名
溶連菌 7名
今週はウイルス性腸炎 27名と増えました。
【扶桑町 医療法人 tsukushi つくしこどもクリニック】
- COVID19 8名
hMPV 2名
咳の多い症例増加しています。
【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
- コロナ陽性者 未就学児2名、小学生1名
【一宮市 さかたこどもクリニック】
- covid19 6名
手足口病 2名
他目立つ感染症はありません。
【江南市 みやぐちこどもクリニック】

尾張東部地区

- ヒトメタニューモ
4歳女1人、6歳女1人、4歳男1人
【武豊町 なかしまキッズクリニック】
- 手足口病 2例
その他 溶連菌感染症
(COVID-19 少数)
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
- ヒトメタニューモウイルス 1名
【日進市 みやがわクリニック】
- ヒトメタニューモ 6歳男
溶連菌感染症 2名
感染性胃腸炎 3名
【大府市 まえはらこどもクリニック】
- COVID19 10歳以上 男1名
【東郷町 ごとうこどもクリニック】
- ヒトメタニューモ 2歳女
【東海市 もしもしこどもクリニック】
- hMPV 5人
【小牧市 志水こどもクリニック】

西三河地区

- ヒトメタニューモウイルス 6名
2歳女、3歳女、6歳男、4歳男、5歳男、2歳男
コロナウイルス 15名
【岡崎市 花田こどもクリニック】
- 4歳女2人 2歳男 3歳女 hMPV
【岡崎市 にいのみ小児科】
- 小児 COVID-19 10名
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】
- covid19 11人
ヒトメタニューモウイルス 5人以上
【知立市 宮谷クリニック】
- hMPV 1歳女
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
- 水痘 3歳1名
園児中心に hMPV 感染症が目立ちます。
【碧南市 永井小児クリニック】

東三河地区

- ヒトメタニューモウイルス 4歳女 1歳男
病原大腸菌O6 1歳女
【蒲郡市 畑川クリニック】
- 29歳男 26歳女 カンピロバクター腸炎
【豊橋市 いむれ内科クリニック】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2022年11月2日現在

一類～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki_jun210603.pdf

● 結核（二類感染症）

報告保健所	2022年43週報告数			2022年総計(1～43週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲
名古屋市	9	2	3	352	79	105
豊田市	2			44	4	11
豊橋市				36	5	14
岡崎市	1			34	7	6
一宮市	3	2		46	6	25
瀬戸				51	12	14
半田				28	4	3
春日井	4		4	55	11	20
豊川				33	5	9
津島	1			38	4	10
西尾				18	2	7
江南				25	5	5
新城				2		1
知多	2		1	46	8	18
清須				36	9	12
衣浦東部	2		1	64	15	22
合計	24	4	9	908	176	282

● 腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	岡崎市	21歳	女	10/23	10/25	10/27	O血清型不明、VT2(+)
2	春日井	40歳	男	10/15	10/17	10/24	O157、VT1(+) VT2(+)
3	知多	97歳	女	10/20	10/20	10/24	O157、VT1(+) VT2(+)

新型インフルエンザ等感染症

● 新型コロナウイルス感染症

報告数 (43週: 10月24日~10月30日 報道発表日)					
保健所	医療機関所在地	報告数	保健所	医療機関所在地	報告数
名古屋市	名古屋市	4,449	西尾	西尾市	375
豊田市	豊田市	800		額田郡幸田町	66
豊橋市	豊橋市	724	江南	犬山市	88
岡崎市	岡崎市	712		江南市	109
一宮市	一宮市	781		岩倉市	108
瀬戸	瀬戸市	265		丹羽郡大口町	50
	尾張旭市	172		丹羽郡扶桑町	37
	豊明市	56	新城	新城市	57
	日進市	283		北設楽郡設楽町	0
	長久手市	136		北設楽郡東栄町	1
	愛知郡東郷町	91		北設楽郡豊根村	0
半田	半田市	180	知多	常滑市	106
	知多郡阿久比町	78		東海市	265
	知多郡東浦町	71		大府市	184
	知多郡南知多町	0		知多市	65
	知多郡美浜町	38	清須	稲沢市	280
	知多郡武豊町	117		清須市	126
春日井	春日井市	553		北名古屋市	163
	小牧市	335		西春日井郡豊山町	16
豊川	豊川市	269	衣浦東部	碧南市	117
	蒲郡市	94		刈谷市	271
	田原市	128		安城市	375
津島	津島市	109		知立市	166
	愛西市	95		高浜市	46
	弥富市	77		みよし市	86
	あま市	167		合計	14,075
	海部郡大治町	58			
	海部郡蟹江町	61			
	海部郡飛島村	19			

年代別	10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	不明	合計
43週	1,514	2,745	1,927	2,054	2,298	1,652	802	628	455	0	14,075
42週	1,195	1,836	1,501	1,568	1,835	1,412	601	535	387	1	10,871
41週	1,201	1,610	1,405	1,529	1,667	1,259	618	453	356	1	10,099

四類・五類感染症（全数把握）（感染経路、感染地域は推定も含む）

● レジオネラ症（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染地域
1	名古屋市	55歳	男	肺炎型	国内
2	豊川	79歳	男	肺炎型	国内
3	津島	74歳	男	肺炎型	不明
4	衣浦東部	56歳	男	肺炎型	国内

● カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	感染経路	感染地域	90日以内の海外渡航歴
1	名古屋市	80歳	男	不明	不明	無
2	津島	79歳	男	医療器具関連感染	国内	無
3	津島	81歳	男	以前からの保菌	不明	無

● 急性脳炎（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染地域
1	瀬戸	5歳	男	病原体不明	国内

● 侵襲性インフルエンザ菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域
1	名古屋市	88歳	男	不明	国内
2	豊川	55歳	男	不明	国内

● 侵襲性肺炎球菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域
1	豊田市	64歳	女	不明	国内
2	津島	69歳	男	有	国内

● 水痘（入院例に限る。）（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域
1	津島	19歳	男	無	国内

● 梅毒（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	60歳	男	晩期顕症	性的接触	国内
2	名古屋市	26歳	女	早期顕症	性的接触	国内
3	名古屋市	24歳	女	早期顕症	性的接触	不明
4	名古屋市	19歳	女	早期顕症	性的接触	国内
5	名古屋市	40歳	女	無症候	性的接触	国内
6	名古屋市	20歳	女	早期顕症	性的接触	国内
7	名古屋市	27歳	男	早期顕症	不明	国内
8	豊橋市	43歳	男	早期顕症	性的接触	国内
9	豊橋市	45歳	男	早期顕症	不明	国内
10	半田	39歳	男	早期顕症	性的接触	国内
11	半田	54歳	男	早期顕症	性的接触	国内

● 百日咳（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染経路・感染地域等
1	清須	28歳	男	不明	家族内感染

愛知県感染症情報

2022年43週(2022年10月24日～2022年10月30日)

愛知県衛生研究所

	定点数						インフルエンザ定点	小児科定点									眼科定点		基幹定点						疑似症定点	
	インフルエンザ	小児科	眼科	STD	基幹	疑似症	インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び新型コロナウイルス感染症を除く。)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限る。)	インフルエンザによる入院患者	法(※)第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症
愛知県 (保健所別)																										
愛知県 (名古屋市含む)	195	182	35	54	15	42	2	18	11	43	382	12	93	1	29	13	5	0	1	0	0	0	0	0	0	0
総数 (名古屋市を除く)	125	112	24	39	12	26	2	17	3	31	253	10	78	0	22	8	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0
名古屋市	70	70	11	15	3	16		1	8	12	129	2	15	1	7	5	2									
瀬戸	9	9	2	3	1	3			2	6	13	1	5		1	1										
津島	7	7	2	2	1	2				1	32		6		2											
清須	8	8	2	2						1	14	1	3													
一宮市	12	8	2	3	1	2					10	2	6		4	1										
春日井	9	9	2	3	1	3				2	11	1	1			1										
江南	6	6	1	2		2				7	31		8													
半田	6	6	1	2	1	1				1	20	1			2		1									
知多	7	7	2	2		3				2	7		2				2									
岡崎市	11	7	2	4	1	2		2		2	19	2	2		3	3										
衣浦東部	13	13	2	4	1	3		2		4	13	1	9		1											
西尾	5	5	1	2	1			3			9		5		3											
豊田市	9	9	2	4	1	2				4	36	1	8		1											
豊橋市	12	8	2	4	1	2				1	26		8		1	2										
豊川	9	8	1	2	1	1		6	1		12		15		4			1								
新城	2	2			1																					

※感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律

愛知県感染症情報

2022年43週(2022年10月24日～2022年10月30日)

愛知県衛生研究所

年齢階層 (名古屋市を除く)	インフルエンザ 定点	小児科定点										眼科定点		基幹定点						疑似症 定点
	インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び 新型インフル エンザ等感染症を除く。)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限る。)	インフルエンザによる入院患者	法(※)第14条第1項に規定する 厚生労働省令で定める疑似症
計	2	17	3	31	253	10	78	0	22	8	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0
～6ヶ月		5			2		1													
～12ヶ月		1			19		6		8											
0歳																				
1歳		5	1	3	40		26		11	1										
2歳		2	1	1	28		21		3	3										
3歳	1	3		1	27	1	11			3										
4歳				2	22		7			1	1									
5歳		1	1	4	17	1	5													
6歳				3	15		1													
7歳	1			5	14	4														
8歳				2	7															
9歳				3	9						1									
5歳～9歳																				
10歳～14歳				4	19	4					1									
15歳～19歳					4															
20歳～				3	30															
20歳～29歳												1								
30歳～39歳																				
40歳～49歳																				
50歳～59歳																				
60歳～69歳																				
70歳～																				
70歳～79歳																				
80歳以上																				

※感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律

グラフ総覧

2022年43週(10月24日～10月30日)

愛知県(名古屋市データ含む)の1999年13週から2022年43週までの定点(基幹・インフルエンザ・小児科・眼科)当たり報告数のうち、本年を含む過去5年間及び特徴的に推移した年についてグラフ化したものです。

*各疾病のグラフを個別に利用される場合は、衛生研究所ウェブサイトからExcelファイルをダウンロードしてください。

<https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.zip> *ExcelファイルはZIP圧縮してありますので適当な場所に解凍後ご利用ください。

